

「学びの教室」

令和5年11月30日
特別支援教室「学びの教室」
巡回指導拠点校・通級指導校
文京区立駒本小学校
校長 篠遠 信行
文京区立汐見小学校(巡回校)
校長 山田 晴康

駒本小学校特別支援教室直通電話 3827-5575 (ファクシミリ兼用)

通信

発達特性のあるお子さんへの対応

第1回保護者学習会では、「話題提供者が何でも答えます!」と大見得を切ったところ、保護者の皆様からたくさんの質問をいただきました。中には、話題提供者だけで回答を導き出すことが難しいような内容のご質問もありました。大見得を切った以上、「何でも答えなきゃ(;´ロ`)」と、質問をとりまとめ、鋭意、回答を作成しているところです。

一方で、予めご承知おきいただきたいこともあります。それは、社会的な枠組みや現在の特別支援教育の流れなどに関するご質問はともかく、お子さんに関するご質問は、あくまでも「お子さんのこういう行動・課題のことかな」と仮定・想定した上での回答になるため、もしかしたら、質問本来の意図とは異なる対応のご提案のことがあるかも知れない、ということです。

言い訳になってしまいますが、「マニュアルは作った瞬間に、作った人(たち)の手を離れ、そのコアの部分の意図を伝えることが難しくなる。」と言われます。また、精神科医の岡田尊司先生が述べられているように「お子さんに対応するには、診断名ではなく、お子さん個々人が抱える特性や課題が大事。」というように、大きな括りやそこから派生する一般的な話というのは、場合によってはあまり有益ではないこともあります。保護者の皆さんが、書店で手に取った本を参考にお子さんの対応を検討しようとされる際に「この部分はうちの子にピッタリ当てはまりそうだけれど、こっちの部分はちょっと違うなあ。」と感じられるのも同じような理由によるのかも知れません。

ということで、今回、お寄せいただいた質問への回答は「なるほど、こういうやり方もあるんだ。」とか、「あっ、我が家のやり方と同じだ!」と、日々のお子さんへの対応への参考として捉えていただければと思います。よろしくお願いします。



<第1回駒本小学校エリア保護者学習会のお知らせ>

保護者学習会には、たくさんの方のお申し込みをいただきました。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ対策として、次のことにご留意ください。

- ・発熱などの症状が見られる場合は参加をご遠慮ください。
- ・会場は**体育館(受付は「いずみ門」)**です。当日の気温によっては各自で防寒対策をお願いします。
- ・各自で**履き物**をご用意ください。
- ・既にご案内の通り、駐輪スペースには限りがございますので、**近くにお住まいの方**は徒歩でご来校

いただくようご協力よろしくお願いします。

なお、第2回駒本小学校エリア保護者学習会は2024年(令和6年)3月18日(月)午後を予定しています。時期が近づきましたら、詳細をご案内いたします。

<2学期末個人面談(希望制)について>

日程調査票の提出にご協力いただき、ありがとうございました。たくさんのお申し込みをいただいたため、調整に暫く時間を要します。決定次第、日にちや時間帯をなるべく早くお知らせいたします。

※当日、ご都合がつかなくなった場合は、駒本小学校特別支援教室(直通電話:3827-5575)までご連絡ください。

<12月のコミュニケーションタイムの主な学習予定>

※どの学習も学習指導要領「自立活動」 3 人間関係の形成 4 環境の把握に関連します。

「マイクロアドベンチャー」

電子黒板に投影された様々な事物の一部を拡大した画像から、全体を推測し、何の画像か当てるゲームです。いつも子ども達に人気がある活動の一つです。答える際のルールの遵守、解答に自信がない場合にも答えようとする事の大切さなどにも触れていきます。

「スーパーかるた」

この「スーパーかるた」は、一昨年度にリニューアルし、電子黒板に投映する方法になっています。教室で授業を受けるときのように、自席から前方の電子黒板を見て当該のカードを探します。表のように縦横を揃えて映されるので、場所を答える際は「A-3」などと縦軸と横軸両方の座標で場所を答えます。スーパースリーヒントゲーム同様、「短期記憶やワーキングメモリーの向上を図る」「注意をなるべく長く持続させる」ことなどを主なめあてとしています。これまでの「ぐりとぐら」「11匹のねこ」に加えて、以前、子どもたちの人気を得ていた「日本全国ゆるキャラかるた」も再登場します。

※1 上記に加えて「リバーシ」に取り組むグループもあります。

※2 新年(2023年度第3学期)の特別支援教室の指導は、1月12日(金)から順次開始します。詳しくは次号でお伝えします。

以上